

トヨタジュニアゴルフワールドカップでさらなる記録更新!

日本の女子が 36 ホールの記録を更新するも、ライバルの米国が自己記録で差を縮める!



トヨタジュニアゴルフワールドカップで、さらなる記録が塗り替えられる日となった。

大会は、米国の大学ゴルフに似た形式で行われ、男子は各チームが毎日、4人のうちベストスコアの3人を採用する。女子の部では、各チームが3人のうちベストスコアの2人を採用する。

7アンダーの65をマークしたアンナ・デービスは、日本が前日に更新した女子の1日のスコアの記録を塗り替え、アメリカの躍進に貢献した。

女子個人首位のジャスミン・クーの2日連続の66と合わせ、アメリカチームは13アンダー-131で、初日に日本が記録したスコアより1打少ない。

日本の女子チームは、飯島 早織と馬場 咲希が68をマークし、2015年の日本が記録した36ホールのスコアを更新した。

日本は通算20アンダーの268で、アメリカも従来の記録を更新し、7打差あった差をわず

か 2 打差に縮めた。

「アメリカが 2 位で僅差の位置にいるからといって、焦りたくないが、この差をキープし、優勝を勝ち取るために良いプレーをしたい。」と飯島は語った。

日本の男子チームは、最終ホールでつまずいたこともあり、36 ホールの記録更新にはあと一歩届かなかった。2 日目のトータル 209 は初日を 10 打も多くなり、2 日間の成績は 408 で、南アフリカの 2019 年の記録にあと 1 つ届かなかった。

2 日目に 1 アンダーの 70 をマークした佐藤 快斗は、個人首位からドイツのフィリップ・マキオンガとアメリカのビリー・デービスに 1 打差まで後退した。それでも、団体戦は、日本が終盤に逆転したことで、ドイツとディフェンディング・チャンピオンのカナダとの差はわずか 3 打に縮まった。

「彼らはとてもいいプレーをしていた。全員が自分のプレーをして、楽しめば、何が起こるかわからない。それをやるしかない」と、2 日目に 65 でカナダをリードしたクーパー・ハンフリーズはコメントした。

初日の個人総合首位タイに 5 人並んでいたクーは、2 日目が始まるや否や、1 番からの 3 連続バーディーで一気に 9 アンダーまでスコアを伸ばした。

カリフォルニア出身の彼女のトータル 12 アンダー132 は、女子 36 ホールの記録を 3 つ更新した。

「最初のボギーを打つまで 34 ホールをプレーした。でも、正直なところ、このフィールドはとても強いと思う。」とクーはコメントした。

2 打差の 2 位には、日本女子アマチュアの新チャンピオンに輝いた飯島がつけ、彼女は初日の 66 に続いて 68 をマークした。アテストエリアを出た後、彼女はボードに書かれたアメリカチームのスコアをじっくりと眺めた。

「もし私がアメリカチームのためにプレーしていたら、私のスコアは使われなかった。」と飯島はコメントした。

アンナ・デービスの 65 というスコアは、彼女が調子は良くなかったと認めた初日よりも 8 打も良くなっていた。アンナは、「今日は調子が良かったし、ミスもしなかった。とても良いラウンドだったわ。」と自身のプレーを振り返った。

アンナの双子であるビリー・デービスは、最後の6ホールで3つのバーディーを含む68をマークし、男子個人首位に躍り出た。マキオンガが68をマークしたときと同じ8アンダーの134で2日目を終えた。

今回で29回目を迎えるトヨタジュニアゴルフワールドカップは、6大陸の地域予選に参加した70のナショナルチームから始まった最終決戦の場所である。

男子は12チーム、女子は8チームが決勝に進出し、優勝を競った。

大会は、米国の大学ゴルフに似た形式で行われ、男子は各チームが毎日、4人のうちベストスコアの3人を採用する。女子の部では、各チームが3人のうちベストスコアの2人を採用する。

トヨタジュニアゴルフワールドカップ Supported by Japan Airlines の詳細については、WJGTC.org を参照。